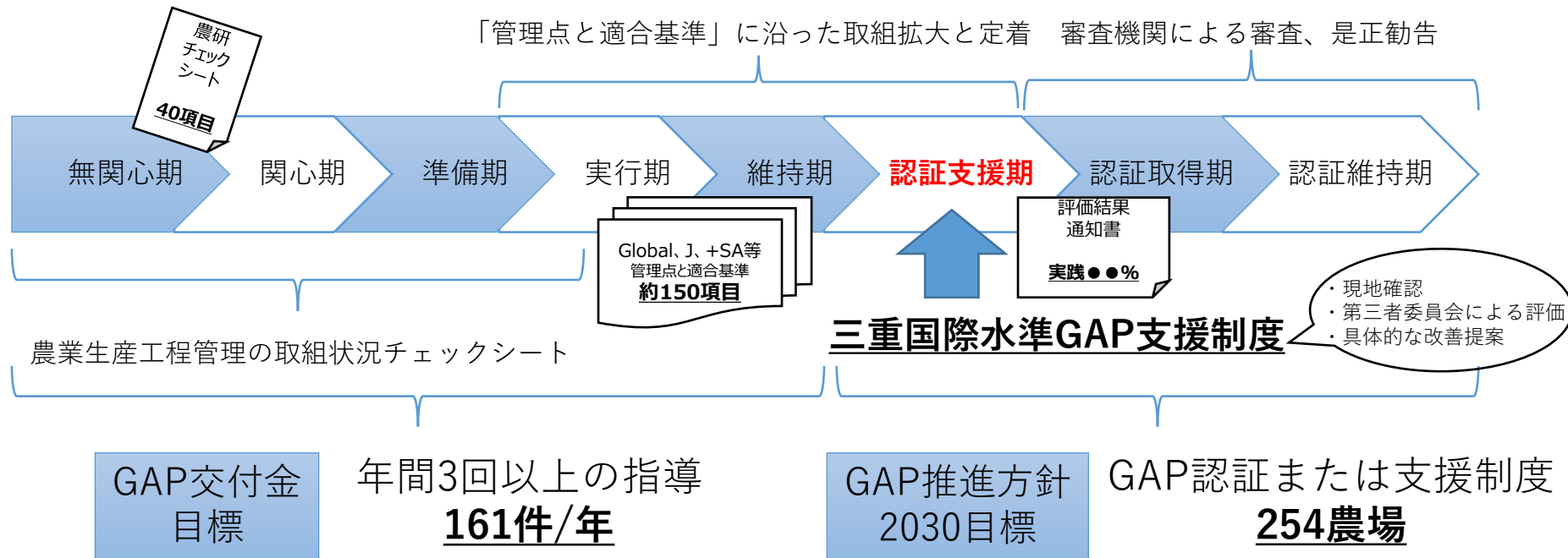


三重県型GAP支援制度の全体像

GAPに取り組む必要性

- ・ チャレンジにはリスクが伴う。リスクを未然に防ぐ対策としてのGAP（農場経営管理）。
- ・ 残留農薬事故や労働事故に対する農家の自主管理能力を高める（労働安全）。
- ・ 生産量や品目数の増加に伴う、労務の分業に工程管理が必要（食品安全）。
- ・ 大気汚染、水質汚濁、土壌汚染などの被害を、周辺環境や周辺住民に与えていないか（環境保全）。
- ・ 労働者の適切な雇用や適切な家族経営（人権保護）。



- ・ 農研チェックシート（**指導ツール**）を活用して意欲喚起～現状把握。
 - ・ 農研チェックシートから日本GAP協会「管理点と適合基準」へ発展
 - ・ 認証取得前の「腕試し」として取組状況の点検を支援（**国際水準GAP支援制度**）。
- 段階的な経営発展として取り組むGAPは信頼できる農場の目印